

義男

物價對策の現段階... 物價の暴落は、戦時体制の崩壊を招きかねない。...

近代の終末やらふこと

近世は歴史の閉幕を告げやうか

近代の終末やらふこと... 近代の歴史は、閉幕の鐘を鳴らしている。...

報國美術觀の問題

一 作風の檢討と研究を要す

井 健

報國美術觀の問題... 美術は國家の精神を表現する重要な手段である。...

友邦中國の大學

および大學生生活

友邦中國の大學... 中國の大學生活は、戦時体制下で特別な意義を持つ。...

東京室優良圖書選... 美術史論 谷 信一著

シブリーと希臘悲劇... 近世演劇の研究 三浦 洋一著

今成豊吉著 英文獨文の解釋... 基礎構造と主題

竹内漢兵衛著 獨文書簡... 南洋

日本農業經濟論 均 均著

明治法史論 自白用欣著

國際法學大綱 上野 浩著

日本農民史料叢釋 第八卷 下冊

昭利政記 櫻洗 前本大使館在勤來人の手記

文化感覺の檢討 日本海軍太平洋海戦

現代 五月號 胡風 前本大使館在勤來人の手記

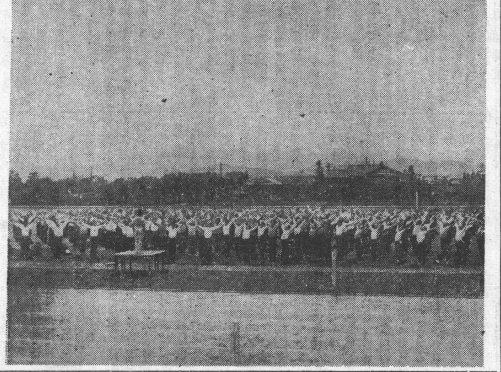
日本證券史論 卷上 小野清浩著

畫計土國 編所究研畫計土國 第一卷 第二期

朝倉書店新刊 神話哲學 磯部忠正著

獨語文化 五月號 第一卷 第二期

文化感覺の檢討 日本海軍太平洋海戦



本學卒業生の状況

三分の一は會社員

目立つ法文の萬能性

本學の卒業生は、戦後の就職市場において、その高い適応能力と専門知識を遺憾なく発揮している。特に法文科の卒業生は、その多岐にわたる知識と語学能力により、企業界や公務員として活躍している者が目立つ。また、経済学や社会学科の卒業生も、それぞれの専門分野で重要な役割を果たしている。本學の教育が、社会に貢献できる人材を育成していることが、この就職状況から窺える。

天長の佳節に絢爛

同學會 春季鍛鍊大會

本學の同學會は、天長祭の佳節に、絢爛豪華な春季鍛鍊大會を開催した。この大会は、同會員の団結と向上心を高めることを目的として行われ、様々な競技や文化発表が行われた。会場には多くの観客が参加し、活気あふれる雰囲気の中で大会は進められた。この機会に、同會員は互いに切磋琢磨し、自己研鑽を深めた。

健兵対策に貢献

耳鼻咽喉科教室の業績

本學の耳鼻咽喉科教室は、戦時体制下の健康増進と疾病予防に貢献している。特に、健兵（健康な兵隊）の育成に力を入れており、多くの若年層の学生や兵士に対して、耳鼻咽喉科の検査と治療を提供している。この取り組みにより、戦線に送り出される兵士の健康状態が向上し、戦力の維持に大きく貢献している。

彈 巢

初年級教壇

第六回

戦争の本當の姿は？
さうだ判らないと
がはんとだらう...

行發一月七乙和昭
部部 文 院中 學
行部 文 院中 學

水無瀨神宮へ

来る九日實施

學級歩道

本學の各學級は、五月九日に水無瀨神宮へ歩道を実施する。これは、学生たちの体力増進と自然環境への理解を深めることを目的とした活動である。歩道は、各學級の別々に行われ、学生たちは神宮の歴史や文化に触れながら、健康的な活動を行う予定だ。

各部活潑に動く！

五月中の同學會事業

本學の同學會は、五月中に様々な事業を実施し、活潑な活動を展開している。学生自治会、同好会、サークルなど、各部がそれぞれの特色を活かして活動しており、学生生活に大きな活力を与えている。また、社会貢献活動や文化交流イベントも積極的に実施されている。

舞鶴軍港の工場へ

就職の用意を

本學の就職指導部は、舞鶴軍港の工場へ就職する学生に対して、必要な知識とスキルを身につけるための指導を行っている。工場での作業環境や必要な技術について詳しく説明し、学生たちが安心して就職できるようにサポートしている。

定期演奏會

空手演武會

本學の音楽部は、定期演奏會を開催し、学生たちの演奏技術を披露した。また、空手部は、演武會を行い、空手の魅力を多くの人に紹介した。これらの活動を通じて、学生たちの芸術的・体育的素養が向上している。

我から軍記

其二

戦時体制下の士気鼓舞と愛国心を高めるための記事。軍人たちの奮闘と犠牲を語り、国民の士気を高める内容となっている。

丹羽文雄氏講演

著名な講演家丹羽文雄氏が、本學で講演を行った。講演内容は、戦後の社会と教育に関する見識が豊富で、学生たちに大きな刺激を与えた。

胃腸病

胃腸病の予防と治療に関する啓発記事。食生活の改善と適切な医療の重要性を説き、国民の健康を守るためのアドバイスを提供している。

野球聯盟解散

野球聯盟が解散したというニュース。この決定は、野球界に大きな影響を与え、ファンたちも驚きを隠さない。今後の野球の発展とリーグの再編について議論されている。

大觀堂新刊・重版・書 邊疆アラスカ 樂聖夜話 毛利 著 K1100 毛利 著 K1100	支那政治經濟年表 馬場 明 著 水 0.00 T100	支那旅行日記 リヒトホルツ 著 水 0.00 T100	西洋印刷文化史 オスワルド 著 水 0.00 T100	阿閉四郎 ジメル 著 水 0.00 T100	新刊・房書出河 應房積分方程式論 原子物理学 膠質學論叢書 水 0.00 T100	松谷 義昭 著 三位一體論 水 0.00 T100	高孝次 著 日高孝次著 水 0.00 T100	Casey's Latin-English Dictionary 水 0.00 T100
---	---	---	---	--	---	--	--------------------------------------	---

「文化」の精神は、その本質からいへば、一種の理想主義である。それは、現実の生活を超越して、より高貴な境地を求めようとするものである。...

文化十年 會だふれ 文草 詩 田中敏彦

一詩の心 片山敏彦 詩の心とは、その本質からいへば、一種の理想主義である。それは、現実の生活を超越して、より高貴な境地を求めようとするものである。...

護國神社 清閑寺靈山町あたり 補田敏郎 護國神社の歴史は、明治維新の精神を象徴するものである。それは、国家の発展と国民の幸福のために奮闘する精神を継承している。...

春 暮 浪島田白 春の光景は、自然の美しさを表現している。それは、生命の力と希望の象徴である。...

京阪の動植物園 春山行夫 京阪の動植物園は、自然の魅力を体験できる場所である。それは、都市生活から離れた自然の息を感じることができる。...

「文化」の精神は、その本質からいへば、一種の理想主義である。それは、現実の生活を超越して、より高貴な境地を求めようとするものである。...

「文化」の精神は、その本質からいへば、一種の理想主義である。それは、現実の生活を超越して、より高貴な境地を求めようとするものである。...

「文化」の精神は、その本質からいへば、一種の理想主義である。それは、現実の生活を超越して、より高貴な境地を求めようとするものである。...

「文化」の精神は、その本質からいへば、一種の理想主義である。それは、現実の生活を超越して、より高貴な境地を求めようとするものである。...

護國神社 清閑寺靈山町あたり 補田敏郎

春 暮 浪島田白

京阪の動植物園 春山行夫

御書家の 回天堂へ

教育紹介

公法雑誌 上村六郎著 日本色名大鑑

先史世界の熱情 藤村田敏之著 西洋哲學史綱要 官島眞一著

柳原書店新刊 日鮮神話傳説の研究 俳人芭蕉の研究 彈 善波 周著